

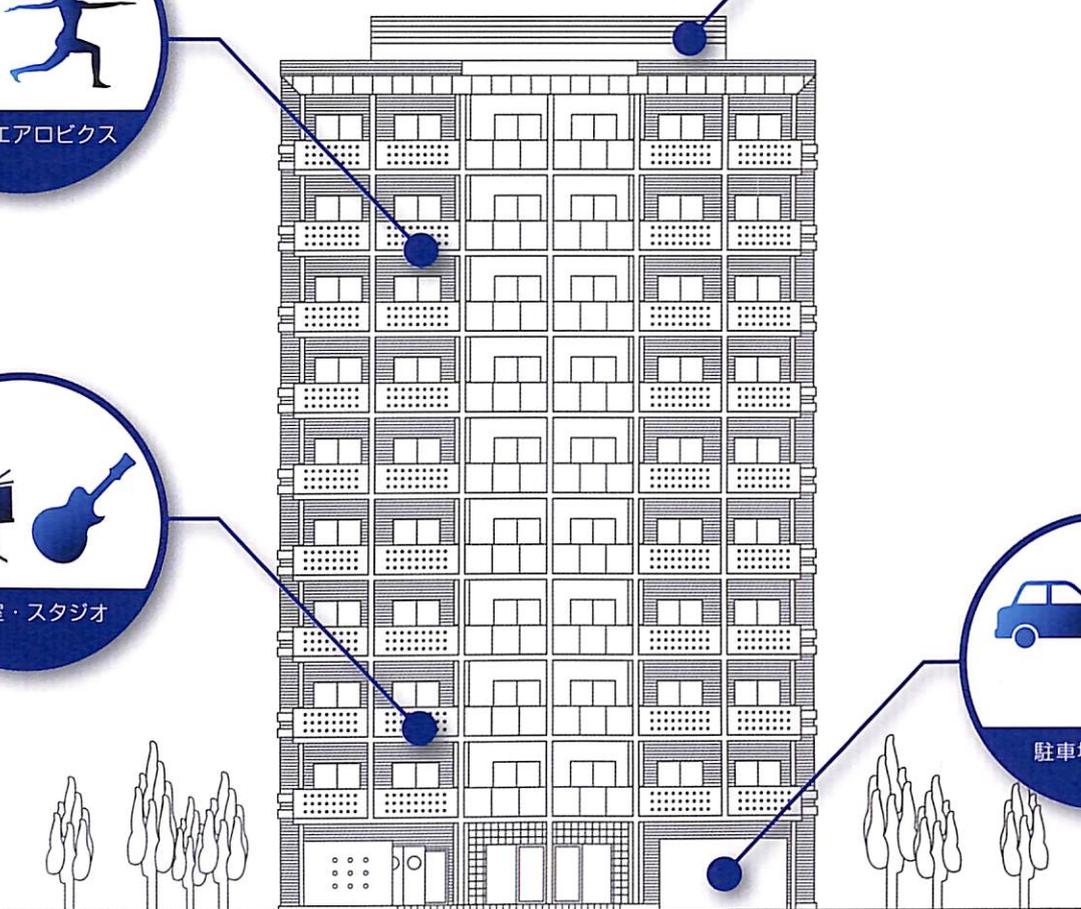
anti - vibration polyurethane foam
バイソレート

湿式浮床用防振材

●
新規 & 既設
物件 両対応
●

経済的で施工が簡単！

固有振動数が小さく防振・防音効果に優れた
クリーンな浮床防振材。



anti-vibration polyurethane foam バイソレート

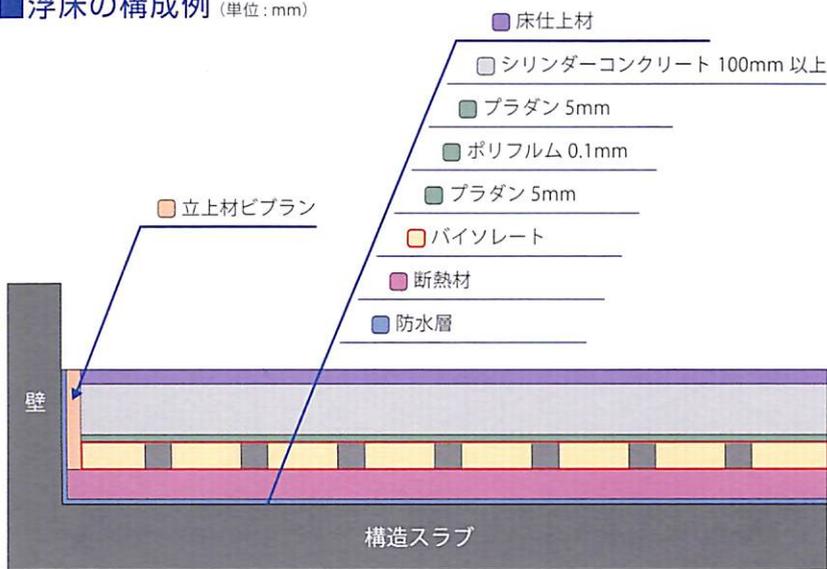
湿式浮床用防振材

重量・軽量衝撃音対策用の防振遮音浮床です。

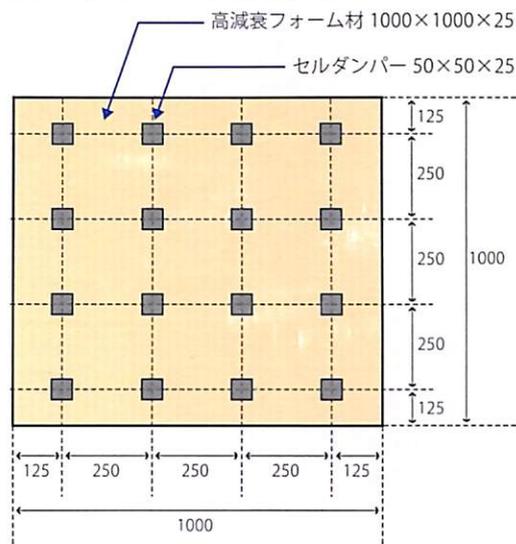
高い減衰機能を持ったフォーム材と高性能防振材セルダンパーとの組み合わせで振動遮断性能に優れています。

また、軽い材料で、敷きつめるだけなので施工が容易です。

■浮床の構成例 (単位: mm)



■バイソレート形状 (単位: mm)

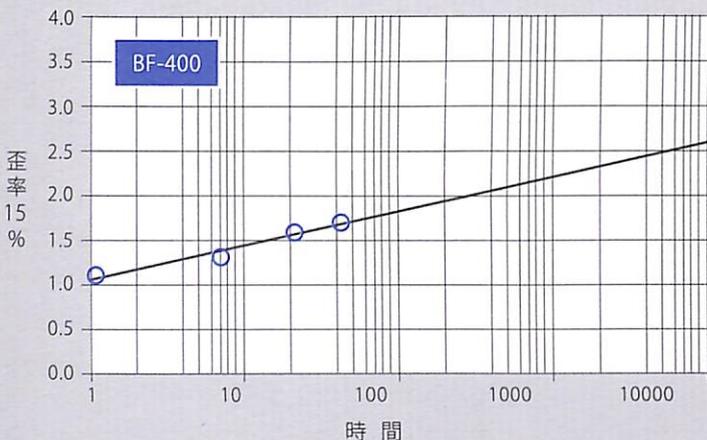


■物性表

商品型番	荷重範囲 kg/m ²	バイソレート		動パネ定数 N/m・m ²	固有振動数 Hz
		セルダンパー	減衰材		
Vis800	300~800	BF-400	ウレタンフォーム	5.17×10 ⁶ (800kg時)	12.8

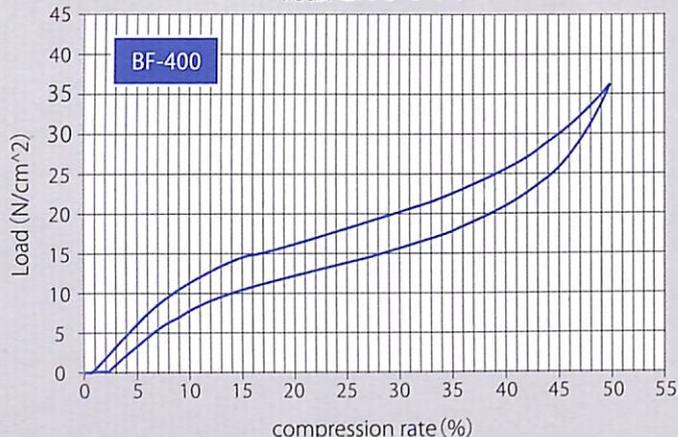
■クリープデータ

防振セルダンパー



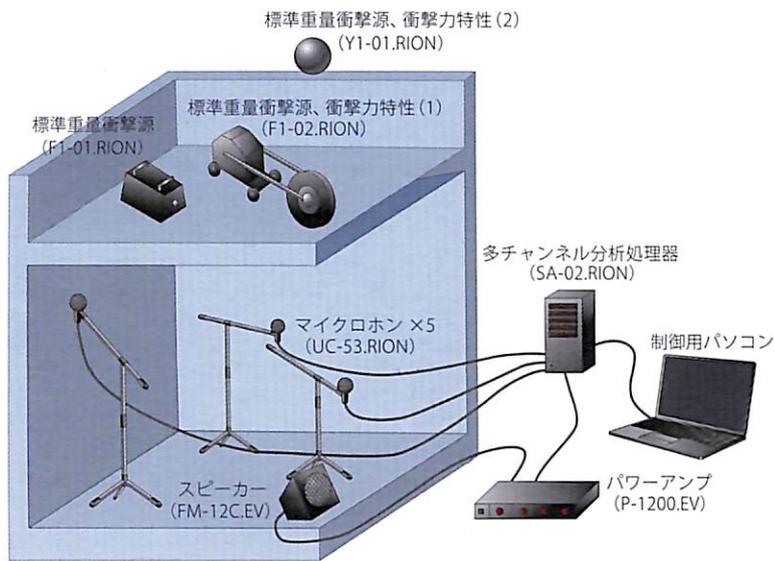
■SSカーブ

防振セルダンパー



- 試験場所：公的研究機関
- 試験場所：JIS A1440-1 (軽量衝撃音)
：JIS A1440-2 (重量衝撃音)
- 荷重：コンクリート床 150 mm (345 kg / m²相当)

Testing location



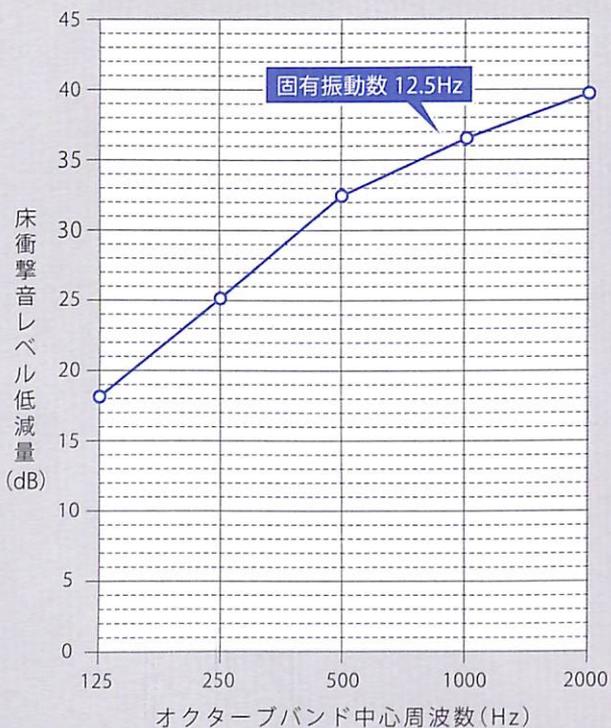
《床衝撃音レベル及び残響時間の測定系列》



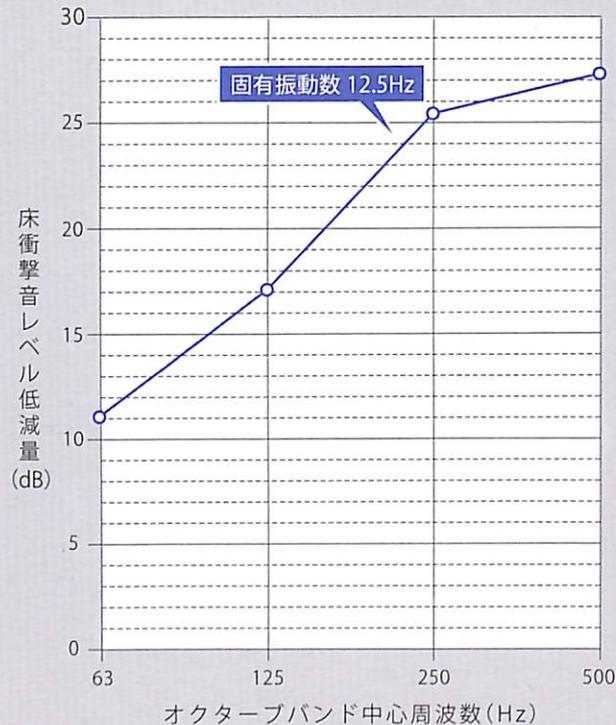
《試験体 バイソレート》

床衝撃音レベル低減量

軽量衝撃音性能比較



重量衝撃音性能比較



anti-vibration polyurethane foam

バイソレート

湿式浮床用防振材

■施工手順

床面のケレン・掃除

立上がりビブラン貼付け

バイソレート敷き込み

1回目プラダン敷き込み

ポリフィルム敷き込み

2回目プラダン敷き込み

《メーカー側施工》

配筋

コンクリート打設

床・壁仕上げ工事

《建築側施工》



《取り扱い注意》



■紫外線注意

直射日光に長時間（4日以上）さらすと徐々に表面から変色・劣化しますので、保管に当たっては養生シートで覆い、施工後は仕上げを速やかに行ってください。



■高温・高湿注意

使用温度は90℃以下です。90℃を超えると徐々に変形しますので、高温での使用は避けてください。また、雨は絶対に避けてください。



■強風注意

フォーム材は軽量で取り扱いが容易な反面、風にあおられ易いので強風下での作業は、十分ご注意ください。保管にあたっては、ロープ掛け等で飛散防止処理をしてください。

Tokyo
VTEC

株式会社東京ブイテック

〒110-0007 東京都中央区日本橋浜町2-14-7 ハヤシビル
TEL(03)6657-5811 FAX(03)6735-4379